

日本太陽光発電学会2022年度（第3期）事業報告

本学会は、定款で定められた本会の目的である「太陽光発電に関連する学術分野の研究の促進ならびに成果の普及に関する事業を行い、将来の脱炭素社会の実現とその発展に寄与する」を達成するため、下記の事業活動を実施した。

【研究会事業】

- (1) 太陽光発電に関する研究成果を広く発信する場を提供し、研究開発の活性化に貢献する。
- (2) 太陽光発電に関心を持つ人々に対し、最新の研究開発状況を専門的かつ網羅的に把握できる場を提供する。

という基本方針の下、以下に示す第19回「次世代の太陽光発電システムシンポジウム」（第2回日本太陽光発電学会学術講演会）を開催するとともに、4つの分科会「次世代太陽電池セル・モジュール分科会」、「ペロブスカイト太陽電池分科会」、「次世代太陽光発電システム分科会」、「Women in Photovoltaics分科会」が以下に示す研究会を実施した。

① 第19回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム

（第2回日本太陽光発電学会学術講演会）

日時：2022年6月28日（火）～29日（水）

場所：金沢市文化ホール およびオンライン

実行委員会（五十音順）

実行委員長 大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）

実行委員 石河 泰明（青山学院大学）、石川 亮佑（東京都市大学）、伊藤 貴司（岐阜大学）、稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）、櫛屋 勝巳（櫛屋勝巳事務所）、黒川 康良（名古屋大学）、當摩 哲也（金沢大学）、中島 昭彦（カネカ）、増田 淳（新潟大学）、若宮 淳志（京都大学）

現地実行委員長 當摩 哲也（金沢大学）

現地実行委員 大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）

プログラム委員長 石河 泰明（青山学院大学）

プログラム委員 稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）、大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）、桶 真一郎（津山工業高等専門学校）、尾坂 格（広島大学）、櫛屋 勝巳（櫛屋勝巳事務所）、崔 錦丹（東京理科大学）、飛田 博美（電気安全環境研究所）、中島 昭彦（カネカ）、西岡 賢祐（宮崎大学）、早瀬 修二（電気通信大学）、増田 淳（新潟大学）、峯元 高志（立命館大学）、若宮 淳志（京都大学）

参加申込者：個人会員 124名、学生会員 65名、団体会員 22名、公益会員 2名、非会員（学生以外）27名、非会員（学生）12名

基調講演（3件）

- 「太陽光発電の導入拡大に向けて」 田村 富昭（経済産業省）
「北陸電力の再生可能エネルギー導入拡大に向けた取り組み」 田林 聖志（北陸電力）
「太陽電池モジュールリサイクルを巡る動向」 河本 桂一（みずほリサーチ&テクノロジーズ）

招待講演（7件）

- 「ペロブスカイト・結晶シリコンタンデム太陽電池」 山本 憲治（カネカ）
「ナノカーボン材料を積極的に活用した有機系太陽電池の研究開発」 松尾 豊（名古屋大学）
「超薄型シリコンヘテロ接合太陽電池の開発」 齋 均、松井 卓矢（産業技術総合研究所）
「太陽光発電システムの構造安全性について」 高森 浩治（構造耐力評価機構）
「太陽光発電の主力電源化に向けた電力需給運用の課題」 加藤 丈佳（名古屋大学）
「新たな太陽電池の絶対EL評価の基礎と応用」 秋山 英文（東京大学）
「低コストタンデム太陽電池向け透過型Cu₂Oトップセルの高効率化」 中川 直之、芝崎 聡一郎、保西 祐弥、杉本 寛太、水野 幸民、西田 靖孝、山崎 六月、山本 和重（東芝）

基礎講座

- 「結晶シリコン太陽電池の基礎と新技術」 松井 卓矢（産業技術総合研究所）

特別企画

パネルディスカッション

循環型社会への挑戦 ～大量廃棄時代の到来を前に太陽光発電がなすべきこと～

- 【パネリスト】 伊藤 雅文（エヌ・ピー・シー）、加藤 聡（ガラス再資源化協議会）、河本 桂一（みずほリサーチ&テクノロジーズ）【ファシリテータ】 増田 淳（新潟大学）

一般講演

103件（口頭講演 15件、ポスター講演 88件）

Innovative PV奨励賞受賞者

- ・ 小林 勇人（長岡技術科学大学）「単結晶Si太陽電池セルおよびウェハーの曲げ試験」
- ・ 左合 晃人（東京理科大学）「天空画像の空領域識別による撮影地点の日射量ポテンシャル評価」
- ・ 新保 俊大朗（北陸先端科学技術大学院大学）「封止材無しp型結晶Si太陽電池モジュールの電圧誘起劣化」
- ・ 舟崎 司（京都大学）「シクロオクタテトラインドール骨格を用いたテトラポッド型正孔回収単分子膜材料の開発」
- ・ 三木江 翼（広島大学）「低電圧損失と高電荷生成効率を両立する半導体ポリマーの開発と非

フラーレン太陽電池の高効率化」

② 次世代太陽電池セル・モジュール分科会研究会

2022年度第1回研究会「PVインフォマティクス」

(次世代太陽光発電システム分科会2022年度第1回研究会と合同で実施)

日時：2022年6月15日（水）、13:00～16:40

場所：オンライン開催

共催：応用物理学会インフォマティクス応用研究会

「インフォマティクス応用の概要とPV研究への適用」 沓掛 健太郎（理化学研究所）

「マテリアルズ・インフォマティクスによるペロブスカイト太陽電池の正孔輸送材料設計」 中嶋 隆人（理化学研究所）

「機械学習モデル・ネットワークグラフを用いた多結晶組織解析手法の開発」 小島 拓人（名古屋大学）

「太陽光発電予測にかかわる産総研でのAI研究事例 -衛星画像を活用した発電施設モニタリング・全天カメラによる雲変化予測」 神山 徹（産業技術総合研究所）

「大気力学と深層学習を組み合わせた日射量予測技術」 佐々木 潤（日本気象協会）

「物理モデル×機械学習によるインフラ機器のヘルスマニタリング手法」 岡田 顕一（フジクラ）

「結晶シリコン太陽電池の光劣化挙動と軽元素の評価技術」 神保 智彦（東芝）

2022年度第2回研究会（次世代太陽光発電システム分科会2022年度第2回研究会および

Women in Photovoltaics分科会2022年度第2回研究会と合同で実施）

日時：2023年3月7日（火）13:30～17:00

場所：東京理科大学 森戸記念館

2022年度第3回研究会（ペロブスカイト太陽電池分科会2022年度第2回研究会と合同で実施）

日時：2023年3月14日（火）13:00～17:30

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス環境エネルギーイノベーション棟（EEI棟）多目的ホール

「ペロブスカイト太陽電池及びその積層太陽電池への応用」 宇津 恒*、足立 大輔、山本 憲治（カネカ）

「独自材料を用いたペロブスカイト／シリコンタンデムセルの開発」 金子 竜二*1、大橋 昇1、チョン ミンアン1、中村 智也1、Richard Murdey1、西原 達平2、小椋 厚志2、中村 京太郎3、大下 祥雄3、増田 淳4、若宮 淳志1（1 京都大学、2 明治大学、3 豊田工業大学、4 新潟大学）

「ペロブスカイト太陽電池を用いた高効率フレキシブルタンデム太陽電池へのアプローチ」 瀬川 浩司

*1、中崎 城太郎¹、石川 亮佑²、早瀬 修二³ (1 東京大学、2 東京都市大学、3 電気通信大学)

「新規縮環構造を有する非フラーレンアクセプターの開発と有機薄膜太陽電池の高効率化」 尾坂 格 (広島大学)

「低毒性なBi系多元量子ドットの液相化学合成と電子エネルギー構造制御」 秋吉 一孝*、張 文韜、春日 夢乃、亀山 達矢、鳥本 司 (名古屋大学)

「結晶シリコン太陽電池における分極型電圧誘起劣化のメカニズム」 山口 世力*¹、増田 淳²、丸本 一弘¹、大平 圭介³ (1 筑波大学、2 新潟大学、3 北陸先端科学技術大学院大学)

「高効率結晶シリコンセル技術を用いた市販太陽電池モジュールの信頼性試験と特性評価」 栗本 晴彦 (ケミックス)

「建材一体型太陽電池における光学薄膜を用いた高効率加飾技術」 和田 裕之*¹、齋 均²、近藤 道雄^{1,2} (1 東京工業大学、2 産業技術総合研究所)

③ ペロブスカイト太陽電池分科会研究会

2022年度第1回研究会

日時：2023年2月9日（木）13:00～16:30

場所：京都大学 宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ きはだホール および オンライン

共催：有機系太陽電池技術研究組合(RATO)、フィルム太陽電池研究コンソーシアム

「マイクロ波分光を基軸とするペロブスカイト太陽電池の開発」 佐伯 昭紀 (大阪大学)

「有機-無機ペロブスカイト化合物の構造と特性における有機アミンの影響」 竹岡 裕子 (上智大学)

「Organic-free, Pb-free and Halide-free Absorbers for Outdoor and Indoor PVs」

Ajay Jena (桐蔭横浜大学)

「Multi-strategies for high efficient Sn-based Perovskite Solar Cells」 Wang Liang

(電気通信大学)

「高純度材料を用いたスズ系ペロブスカイト太陽電池の開発」 中村 智也 (京都大学)

2022年度第2回研究会 (次世代太陽電池セル・モジュール分科会2022年度第3回研究会と合同で実施)

日時：2023年3月14日（火）13:00～17:30

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス環境エネルギーイノベーション棟 (EEI棟) 多目的ホール

④ 次世代太陽光発電システム分科会研究会

2022年度第1回研究会「PVインフォマティクス」

(次世代太陽電池セル・モジュール分科会2022年度第1回研究会と合同で実施)

日時：2022年6月15日（水）、13:00～16:40

場所：オンライン開催

共催：応用物理学会インフォマティクス応用研究会

2022年度第2回研究会「温室効果ガス排出量ネットゼロ実現に向けた結晶シリコン太陽電池の現状と将来」

(次世代太陽電池セル・モジュール分科会2022年度第2回研究会およびWomen in Photovoltaics分科会2022年度第2回研究会と合同で実施)

日時：2023年3月7日(火) 13:30～17:30

場所：東京理科大学 森戸記念館

「結晶シリコン太陽電池サプライチェーン：需要地での再構築の動向」 貝塚 泉（株式会社資源総合システム）

「発電事業者から見た太陽光発電資材の現状と課題」 川崎 雄介（一般社団法人再生可能エネルギー長期安定電源推進協会REASP）

「日本の太陽電池研究開発を振り返る」 田中 誠（太陽光発電技術研究組合）

「結晶シリコン太陽電池の研究開発動向」 マルワン・ダムリン（大阪大学/東洋アルミニウム株式会社）

「大規模太陽光発電プロジェクトにおける太陽電池のバンクビリティ」 松川 洋（モット・マクドナルド・ジャパン株式会社）

「エネルギーシステムインテグレーション-電力システムのセキュリティと持続的PV導入-」 荻本 和彦（東京大学）

パネルディスカッション/オープンディスカッション

⑤Women in Photovoltaics分科会研究会

2022年度第1回研究会

日時：2022年9月2日(金) 13:00～17:00

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス環境エネルギーイノベーション棟（EEI棟）多目的ホール および オンライン

「太陽光発電導入住宅におけるポストFIT戦略に関する研究報告」 岩田 朋子（芝浦工業大学）

「基礎講座：太陽電池性能評価」 飛田 博美（電気安全環境研究所）

「環境調和型化合物薄膜太陽電池の現状」 金井 綾香*、杉山 睦、荒木 秀明、田中 久仁彦（長岡技術科学大学）

「ペロブスカイト太陽電池用高耐久性ホール輸送材料の開発」 小野澤 伸子（産業技術総合研究所）

「太陽電池に関する取り組みとペロブスカイト/シリコンタンデム太陽電池の開発」 塩川 美雪（東芝エネルギーシステムズ株式会社/株式会社東芝）

2022年度第2回研究会（次世代太陽電池セル・モジュール分科会2022年度第2回研究会および次世代太陽光発電システム分科会2022年度第2回研究会と合同で実施）

日時：2023年3月7日（火）13:30～17:00

場所：東京理科大学 森戸記念館

表：分科会研究会参加申込者の会員種別

	個人	学生	団体	公益	共催団体	非会員 有料参加	非会員 講演者	合計
② 第1回 ④ 第1回	61	3	10	0	11	0	4	89
⑤ 第1回	61	3	16	0	共催団体 なし	2	2	84
③ 第1回	53	4	23	0	43	0	3	126
② 第2回 ④ 第2回 ⑤ 第2回	48	1	12	2	共催団体 なし	0	2	65
② 第3回 ③ 第2回	62	1	12	1	共催団体 なし	8	2	86

会議の協賛

（一社）日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会第33回セミナー「太陽光発電と地域共生」

2022年4月19日（火）

オンライン

新潟大学カーボンニュートラル融合技術研究センター発足記念講演会

2022年9月14日（水）

新潟大学

（一社）日本太陽エネルギー学会関西支部 2022年度シンポジウム

2022年12月7日（水）

甲南学園セミナーハウス

7th International Conference on Advances in Functional Materials

2023年1月9日(月)～12日(木)

九州大学医学部百周年記念ホール

会議の後援

新潟大学カーボンニュートラル融合技術研究センター第1回研究会

2023年3月3日（金）

新潟大学

【教育・人材育成事業】

(1)教育活動を通じた太陽光発電に関連する学術分野の成果の普及

(2)太陽光発電の学術分野を担う若手研究者・技術者の育成

(3)ダイバーシティ推進を通じた太陽光発電分野の人材育成

という基本方針を実現するため、以下に示す活動を実施した。

- ・ 第33回太陽光発電国際会議（PVSEC-33）にてチュートリアルを企画・実施した。

【国際事業】

(1) International-PVSECやアジア諸国、欧米諸国とのWorkshopを定期的を開催する。

(2) 世界各国の関連学協会との連携を深めるとともに、学会の国際化を推進する。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・ 2022年5月26-28日に韓国・済州をオンサイト会場とするハイブリッド形式で、The 8th Korea-Japan Joint Seminar on PVを韓国太陽光発電学会と共催した。
- ・ 2022年7月に韓国太陽光発電学会創立10周年に際し宇佐美会長からビデオで祝辞を送った。
- ・ 2022年11月13-17日に名古屋国際会議場をオンサイト会場とするハイブリッド形式で、第33回太陽光発電国際会議（PVSEC-33）を共催した。
- ・ 2022年11月14日に韓国太陽光発電学会とMOUを締結した。
- ・ 2022年11月18日に名古屋能楽堂にてThe 3rd Asian Nations Joint Workshop on Photovoltaicsを主催した。

“Trends of Global PV Market and Industry”

Izumi Kaizuka (RTS Corporation/Task 1 IEA PVPS, Japan)

“Opportunities to Increase the Efficiency of Solar PV”

Nicholas Ekins-Daukes (UNSW, Australia)

“Current Scenario of Silicon Crystal Growth aActivities in India for PV Applications”

Perumalsamy Ramasamy (SSN Institutions, India)

“Japan's Green Growth Strategy and Expectations for Next-Generation Photovoltaic Technology”

Shigeru Niki (NEDO, Japan)

“Fabrication of Perovskite/Silicon Tandem Solar Cells via Industry-compatible Processing Methods”

Donghwan Kim (Korea Univ., Korea)

“The Vertical Growth of PV Activities in Malaysia’s New Energy Transition Roadmap”

Amin Nowshad (Universiti Tenaga Nasional, Malaysia)

“Research, Development and Deployment of Solar Energy in Singapore”

Armin Gerhard Aberle (National Univ. Singapore, Singapore)

“My 20-year Journey in the Global PV Rush”

Chung-Wen Lan (National Taiwan Univ., Chinese Taipei)

“Status and Trends in Solar Power Plants in Thailand”

Amornrat Limmanee (NSTDA, Thailand)

- 2023年3月9日にインド・チェンナイにてIndo-Japan Joint Workshop on PhotovoltaicsをSSN Institutions と共同開催した。
- 2024年11月10-15日に山田明教授を組織委員長として静岡県沼津市において第35回太陽光発電国際会議（PVSEC-35）を共催することとし、準備を開始した。

【広報】

- (1) 広報活動・会員サービスの中核となるWebサイトのさらなる充実
- (2) 日本太陽光発電学会の設立を広く周知し、新規会員の獲得を目指すという基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

① Webサイトのさらなる充実

- ・ 今年度、PVSEC-33のサテライトイベントとして開催された第3回Asian Nations Joint Workshop on PVのWebサイト（図2；<https://www.j-pvs.jp/workshop/index.html>）を新たに構築した。ワークショップの詳細や参加登録フォームを掲載した。本ワークショップにおいてWebサイトに関しても概ね問題なく運用することができた。
- ・ 本学会の周知を海外にも広めるため、英語版Webサイトの構築を行った（図3；<https://www.j-pvs.jp/en/>）。



図 2



図 3

- ・ 会員管理システムを改良し、年会費やシンポジウムの参加費をマイページに表示し、印刷できるようにシステムを変更した。
- ・ Facebookページにて、分科会研究会の開催などの情報発信を随時実施した（図4）。



図 4

<https://www.facebook.com/JapanPhotovoltaicSociety/>

② 第17回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラムへの出展

本学会の周知を進めるため、上記の展示会に出展を行った。図5は現地展示でのブース写真である。詳細は以下の通りである。

展示会名：第17回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム

現地展示期間：2023年2月1日（水）-3日（金）10:00-17:00 / 会場：東京ビッグサイト 東4/5ホール&会議棟

オンライン展示期間：2022年12月1日（木）-2023年2月28日（火） / 公式ウェブサイトにて
[\(https://www.renewableenergy.jp/2023/jp/\)](https://www.renewableenergy.jp/2023/jp/)

来場参加者数合計：31,137名

小間番号：5K-04-07

本展示会のため、入会案内パンフレットを作成した（図6）。このパンフレットをオンサイトおよびオンラインにて配布した。



図5



図6

③ PVSEC-33でのブース出展

本学会の周知を国内だけでなく、海外へも広めるため、PVSEC-33の企業展示に出展を行った。図7はPVSEC-33での企業展示の様子である。



図7

【出版企画・編集】

- (1) 会員になることのメリットとなる、太陽光発電に関わる学術的記事や関連情報を提供する。
- (2) 会員に対する重要な基本サービスとなる、機関誌等の企画・編集・発行を行う。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・ eニュースレター発行
- ・ 独自機関誌創刊に向けた検討

【総務：運営体制立ち上げ事業】

- (1) 日本太陽光発電学会のさらなるスムーズな運営および発展のため、効率的な運営体制を整備する。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・ 会員管理・選挙管理
- ・ 共催・協賛・後援に関する内規の整備

- ・ 職員の旅費および日当に関する内規の整備

【財務】

- (1) 2022年度予算案に対し、財務管理および決算処理を行った。
- (2) 2023年度予算案の策定を行った。

役員等に関する事項

1) 第3期(2022年度)理事、監事

理事/監事	役職	氏名
理事	会長	宇佐美 徳隆 (名大)
	副会長 (総務・財務)	寺川 朗 (パナソニック)
	副会長 (研究会・教育)	増田 淳 (新潟大)
	副会長 (国際・広報・出版)	植田 譲 (東理大)
	総務	西岡 賢祐 (宮崎大)
		石川 亮佑 (東京都市大)
		瀬川 浩司 (東大)
		野瀬 嘉太郎 (京大)
		若尾 真治 (早大)
	財務	新船 幸二 (兵庫県立大)
		田中 誠 (PVTEC)
		松井 卓矢 (AIST)
		和田 隆博 (龍谷大)
	研究会	大平 圭介 (JAIST)
		櫛屋 勝巳 (櫛屋勝巳事務所)
		若宮 淳志 (京大)
		稲葉 道彦 (東芝エネルギーシステムズ)
	教育・人材育成	中島 昭彦 (カネカ)
		山田 明 (東工大)
		大関 崇 (AIST)
		高橋 宏明 (京セラ)
		竹岡 裕子 (上智大)

	国際	増田 泰造 (トヨタ自動車)
		小長井 誠 (都市大)
		貝塚 泉 (資源総合システム)
		ダムリン マルワン (大阪大/東洋アルミ)
		仁木 栄 (NEDO)
	広報	今泉 充 (JAXA)
		峯元 高志 (立命大)
		櫻井 岳暁 (筑波大)
		黒川 康良 (名大)
	出版企画・編集	伊藤 貴司 (岐阜大)
		岡田 至崇 (東大)
		石河 泰明 (青学大)
		高本 達也 (シャープ)
監事	-	太和田 善久 (阪大)
	-	山口 真史 (豊工大)

2) 分科会

次世代太陽電池セル・モジュール分科会

分科会長

増田 淳 (新潟大学)

分科会幹事 (五十音順)

新船 幸二 (兵庫県立大学)

宇佐美 徳隆 (名古屋大学)

大下 祥雄 (豊田工業大学)

大平 圭介 (北陸先端科学技術大学院大学)

櫛屋 勝巳 (櫛屋勝巳事務所)

杉山 正和 (東京大学)

高本 達也 (シャープ)

田中 誠 (太陽光発電技術研究組合)

飛田 博美 (電気安全環境研究所)

峯元 高志 (立命館大学)

山田 明 (東京工業大学)

ペロブスカイト太陽電池分科会

分科会長

瀬川 浩司 (東京大学)

分科会幹事（五十音順）

石川 亮佑（東京都市大学）

早瀬 修二（電気通信大学）

別所 毅隆（東京大学）

宮坂 力（桐蔭横浜大学）

若宮 淳志（京都大学）

次世代太陽光発電システム分科会

分科会長

植田 譲（東京理科大学）

分科会幹事（五十音順）

伊藤 雅一（福井大学）

稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）

大関 崇（産業技術総合研究所）

桶 真一郎（津山工業高等専門学校）

小林 広武（電力中央研究所）

西岡 賢祐（宮崎大学）

若尾 真治（早稲田大学）

Women in Photovoltaics 分科会(WinPVJ)

分科会長

貝塚 泉（資源総合システム）

分科会幹事（五十音順）

上川 由紀子（産業技術総合研究所）

崔 錦丹（東京理科大学）

塩川 美雪（東芝エネルギーシステムズ／東芝）

金井 綾香（長岡技術科学大学）

増田 淳（新潟大学）

3) 委員会

PVSEC 委員会

委員長

小長井 誠（東京都市大学）

委員

仁木 栄（新エネルギー・産業技術総合開発機構）

沈 青（電気通信大学）

ダムリン マルワン（東洋アルミニウム）
植田 譲（東京理科大学）
宇佐美 徳隆（名古屋大学）
貝塚 泉（資源総合システム）
瀬川 浩司（東京大学）
山口 真史（豊田工業大学）
大下 祥雄（豊田工業大学）
和田 隆博（龍谷大学）
山田 明（東京工業大学）
田中 誠（太陽光発電技術研究組合）
伊藤 貴司（岐阜大学）
大関 崇（産業技術総合研究所）
大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）
櫛屋 勝巳（櫛屋勝巳事務所）
黒川 康良（名古屋大学）
杉山 正和（東京大学）
高本 達也（シャープ）
西岡 賢祐（宮崎大学）
早瀬 修二（電気通信大学）
増田 淳（新潟大学）
増田 泰造（トヨタ自動車）
松井 卓矢（産業技術総合研究所）
峯元 高志（立命館大学）
若宮 淳志（京都大学）

e-News Letter 編集委員会

委員長

伊藤 貴司（岐阜大学）

副委員長

岡田 至崇（東京大学）

委員

太田 靖之（宮崎大学）

尾坂 格（広島大学）

後藤 和泰（名古屋大学）

飛田 博美（電気安全環境研究所）

中崎 城太郎（東京大学）

石川 亮佑（東京都市大学）
桶 真一郎（津山工業高等専門学校）
千葉 恭男（産業技術総合研究所）
上川 由紀子（産業技術総合研究所）
崔 錦丹（東京理科大学）

将来構想検討委員会

委員長

植田 譲（東京理科大学）

委員

石河 泰明（青山学院大学）
伊藤 貴司（岐阜大学）
宇佐美 徳隆（名古屋大学）
大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）
黒川 康良（名古屋大学）
瀬川 浩司（東京大学）
寺川 朗（パナソニック）
増田 淳（新潟大学）
増田 泰造（トヨタ自動車）
松井 卓矢（産業技術総合研究所）
峯元 高志（立命館大学）
若宮 淳志（京都大学）

役員会等に関する事項

1)総会

2022年6月15日（水）11:00～12:00

Zoomによるオンライン開催。次の議案が付議され、原案通り承認された。

2021年度事業報告

2021年度決算報告

第3期役員を選出

2022年度事業計画

2022年度予算案

2)理事会

5回開催された。審議事項は以下の通りである。

第1回

2022年5月31日(火)～6月3日(金) (メール審議)

2021年度監査結果	確認
2021年度事業報告	承認
2021年度決算報告	承認
2022年度予算案	承認

第2回

2022年8月30日(火) 17:00～18:30 (Zoomによるオンライン開催)

Innovative PV 賞, Innovative PV 奨励賞の選出について 承認

第19回シンポジウムについて 承認

第20回シンポジウムについて 承認

将来構想検討委員会の設置について 承認

PVSEC 委員会報告および 3rd Asian Nations Joint Workshop on PV 開催計画 承認

第3回

2022年12月14日(水) 10:00～11:20 (Zoomによるオンライン開催)

韓国太陽光発電学会とのMOU締結報告 承認

3rd Asian Nations Joint Workshop on PV 開催報告 承認

学術的会合等の共催・協賛・後援に関する内規 承認

会員管理システムの改修・ホームページの英語化 承認

学会事務局住所変更について 承認

第20回シンポジウム開催計画 承認

分科会研究会開催計画 承認

インドとの二国間ワークショップ開催計画 承認

第4回

2023年1月23日(月)～31日(火) (メール審議)

第4期役員推薦候補者の選考について 承認

国際会議の協賛承認について 確認

分科会研究会予定について 確認

第5回

2023年3月28日(火)～ (Zoomによるオンライン開催)

会員の入退会について 承認

2022年度決算見込みについて 承認

2023 年度事業計画について	承認	
第 20 回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウムの準備状況について		承認
分科会幹事の退任・追加について	承認	
第 4 期(2023 年度)役員の役割分担について	方向性について承認の上、	継続検討

会員推移

2022 年度月別入会申し込み数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
個人	7	5	6	2	1	0
学生	34	11	1	0	1	0
団体	0	1	1	0	0	0
公益	0	0	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	1	1	1	0	4	3	31
学生	0	0	0	0	0	0	47
団体	0	0	0	0	0	0	2
公益	0	0	0	0	0	0	0

2022 年度退会数：個人会員 5名 学生会員 25名 団体会員 1

2023 年 4 月 1 日付 有効会員数

個人会員 220名 学生会員 70名

団体会員 25団体 公益会員 2団体